

***BOSE***<sup>®</sup>



---

 **Lifestyle<sup>®</sup> 135 series III**  
home entertainment system

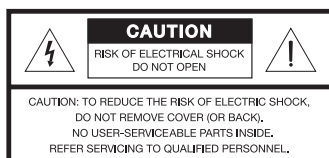
---

①設置ガイド

# 安全上の留意項目

このガイドは必ずお読みください。

オーナーズガイドの指示に注意して、慎重に従ってください。ご購入いただいたシステムを正しくセットアップして操作し、機能を十分に活用いただくために役立ちます。また、必要な時にすぐにご覧になれるように、大切に保管しておくことをおすすめいたします。



正三角形に矢印付き稲妻マークが入った表示は、製品内部に電圧の高い危険な部分があり、感電の原因となる可能性があることをお客様に注意喚起するものです。



正三角形に感嘆符が入った表示は、製品本体にも表示されている通り、このオーナーズガイドの中に製品の取り扱いとメンテナンスに関する重要な項目が記載されていることをお客様に注意喚起するものです。



**警告:** のどに詰まりやすい小さな部品が含まれています。3歳未満のお子様には適していません。



**警告:**

- 火災や感電を避けるため、雨の当たる場所や湿度の高い場所で製品を使用しないでください。
- 水漏れやしずきがかかるような場所でこの製品を使用しないでください。また、花瓶などの液体が入った物品を製品の上や近くに置かないでください。他の電気製品と同様、システム内に液体が侵入しないように注意してください。液体が侵入すると、故障や火災の原因となることがあります。
- 極性プラグを使用する場合、感電を避けるため、電源コードをコンセントにつなぐ際には、プラグの幅が広い方の刃をコンセントの幅が広い方のスロットに差し込んでください。プラグは根元まで完全に差し込んでください。
- 火の付いたろうそくなどの火気を、製品の上や近くに置かないでください。



**注意:**

- システムやアクセサリを改造しないでください。許可なく製品を改造すると、安全性、法令の遵守、およびシステムパフォーマンスを損なう原因となる場合があります。
- 大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。特に長時間にわたるヘッドホンのご使用の際は、大きな音量は避けください。



**DOLBY TRUEHD**

この製品はDolby Laboratoriesのライセンスに基づいて製造されています。DolbyおよびダブルDマークはDolby Laboratoriesの商標です。



**dts**  
Digital Surround

DTSの特許については、<http://patents.dts.com>をご覧ください。この製品はDTS Licensing Limitedのライセンスに基づいて製造されています。DTS、DTSの記号、およびDTSと記号を組み合わせたロゴはDTS, Inc.の登録商標です。また、DTS Digital SurroundはDTS, Inc.の商標です。© DTS, Inc. All Rights Reserved.

HDMIおよびHDMIのロゴはHDMI Licensing, LLCの米国および他の国々における商標または登録商標です。

この製品はMicrosoftの特定の知的財産権によって保護されています。Microsoftから使用許諾を受けずに、保護対象の技術をこの製品以外で使用または配布することは禁じられています。

Wi-FiはWi-Fi Allianceの登録商標です。

©2014 Bose Corporation. 本書のいかなる部分も、書面による事前の許可のない複写、変更、配布、その他の使用は許可されません。

## 注記:

- 製品ラベルは本体の底または裏面にあります。
- 万一の事故や故障に備えるために、電源プラグはよく見えて容易に手が届く位置にあるコンセントに接続してください。
- この製品は屋内専用機器です。屋外、RV車内、船上などで使用するようには設計されていません。また、そのような使用環境におけるテストも行われていません。
- 電源アダプターは、必ず製品に付属しているものをご使用ください。
- 付属のケーブル類は、壁内や天井裏、床下等の隠ぺい配線用ではありません。隠ぺい配線を行う際は、お住まいの地域の法令等に準拠したケーブルや施工法をご確認ください。詳しくは専門の施工業者にご相談ください。
- Bose Corporationによって明示的に許可されていない変更や改造を行うと、この装置を操作する権利が無効になることがあります。
- この製品は0°C ~ 40°C (32°F ~ 104°F)の温度範囲で使用してください。

## 安全上重要な指示

1. このガイドをよくお読みください。
2. 必要な時にご覧になれるよう、本書を保管してください。
3. すべての注意と警告に留意してください。
4. すべての指示に従ってください。
5. この製品を水の近くで使用しないでください。
6. お手入れは乾いた布を使用し、ボーズ社の指示に従って行ってください。
7. 通気孔は塞がないでください。ボーズ社の指示に従って設置してください。
8. ラジエータ、暖房送風口、ストーブ、その他の熱を発生する装置(アンプを含む)の近くには設置しないでください。
9. 極性プラグを使用する場合、極性プラグや接地極付きプラグの安全機能を損なうような使い方はしないでください。極性プラグには2つの端子があり、片方の端子がもう一方の端子よりも幅が広がっています。また、接地極付きプラグには2つの端子に加え、接地用のアース棒が付いています。極性プラグの広い方の刃および接地極付きプラグのアース棒は、お客様の安全を守る機能を果たします。製品に付属のプラグがお使いのコンセントに合わない場合は、電気工事業者などにご相談ください。
10. 電源コードが踏まれたり挟まれたりしないように保護してください。特に電源プラグやテーブルタップ、機器と電源コードの接続部などにはご注意ください。
11. 必ずメーカーにより指定された付属品、あるいはアクセサリのみをご使用ください。
12.  メーカーが指定する、または製品と一緒に購入されたカート、スタンド、三脚、ブラケット、または台のみをご使用ください。カートを使用する場合、製品の載ったカートを移動する際には転倒による負傷が起きないように十分注意してください。
13. 雷雨時や長期間使用しない場合は、電源プラグを抜いてください。
14. 修理が必要な際には、カスタマーサービスにお問い合わせください。製品に何らかの損傷が生じた場合、例えば電源コードやプラグの損傷、液体や物の内部への落下、雨や湿気などによる水濡れ、動作の異常、製品本体の落下などの際には、ただちに電源プラグを抜き、修理をご依頼ください。



This symbol means the product must not be discarded as household waste, and should be delivered to an appropriate collection facility for recycling. Proper disposal and recycling helps protect natural resources, human health and the environment. For more information on disposal and recycling of this product, contact your local municipality, disposal service, or the shop where you bought this product.



Bose Corporation hereby declares that this product is in compliance with the essential requirements and other relevant provisions of Directive 1999/5/EC and all other applicable EU directive requirements. The complete declaration of conformity can be found at: [www.Bose.com/compliance](http://www.Bose.com/compliance).

# 安全上の留意項目

| Names and Contents of Toxic or Hazardous Substances or Elements                                                                                                                  |                                            |              |              |                     |                               |                                     |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------|--------------|--------------|---------------------|-------------------------------|-------------------------------------|
| Part Name                                                                                                                                                                        | Toxic or Hazardous Substances and Elements |              |              |                     |                               |                                     |
|                                                                                                                                                                                  | Lead (Pb)                                  | Mercury (Hg) | Cadmium (Cd) | Hexavalent (CR(VI)) | Polybrominated Biphenyl (PBB) | Polybrominated diphenylether (PBDE) |
| PCBs                                                                                                                                                                             | X                                          | 0            | 0            | 0                   | 0                             | 0                                   |
| Metal parts                                                                                                                                                                      | X                                          | 0            | 0            | 0                   | 0                             | 0                                   |
| Plastic parts                                                                                                                                                                    | 0                                          | 0            | 0            | 0                   | 0                             | 0                                   |
| Speakers                                                                                                                                                                         | X                                          | 0            | 0            | 0                   | 0                             | 0                                   |
| Cables                                                                                                                                                                           | X                                          | 0            | 0            | 0                   | 0                             | 0                                   |
| 0: Indicates that this toxic or hazardous substance contained in all of the homogeneous materials for this part is below the limit requirement in SJ/T 11363-2006.               |                                            |              |              |                     |                               |                                     |
| X: Indicates that this toxic or hazardous substance contained in at least one of the homogeneous materials used for this part is above the limit requirement in SJ/T 11363-2006. |                                            |              |              |                     |                               |                                     |

控えとして、製品のシリアル番号を下の欄にご記入ください。

シリアル番号とモデル番号は、製品の底面に記載されています。

Lifestyle®のモデル: \_\_\_\_\_

コンソールのシリアル番号: \_\_\_\_\_

Acoustimass®のシリアル番号: \_\_\_\_\_

スピーカーアレイのシリアル番号: \_\_\_\_\_

購入日: \_\_\_\_\_

この①設置ガイドおよび②操作ガイドと共に、ご購入時の領収書と保証書を保管することをおすすめします。

## はじめに

|                             |   |
|-----------------------------|---|
| Lifestyle® systemについて ..... | 6 |
| Bose SoundTouch™について .....  | 6 |

## 内容物の確認

|                    |   |
|--------------------|---|
| 内容物 .....          | 7 |
| 付属品の箱 .....        | 7 |
| ケーブル・電源コードの箱 ..... | 7 |
| エッセンシャルパーツの箱 ..... | 8 |
| コンソールの箱 .....      | 8 |

## システム設定

|                                    |    |
|------------------------------------|----|
| システムコンポーネントの接続 .....               | 9  |
| サウンドバーを壁に取り付ける .....               | 9  |
| サウンドバーのセットアップ .....                | 9  |
| コンソールのセットアップ .....                 | 13 |
| Acoustimass®モジュールのセットアップ .....     | 16 |
| システムの起動 .....                      | 18 |
| リモコンの設定 .....                      | 18 |
| システムの電源を入れる .....                  | 19 |
| SoundTouch™ appのインストール .....       | 20 |
| 既存のSoundTouch™アカウントへのシステムの追加 ..... | 20 |
| セットアップ時のトラブル .....                 | 21 |
| お問い合わせ先 .....                      | 21 |

# はじめに

---

## Lifestyle® systemについて

---

Bose® Lifestyle® systemをご購入いただき、ありがとうございます。この製品は、映像や音楽を最高のパフォーマンスで簡単にお楽しみいただけるシステムです。このガイドでは、ご購入いただいたシステムをセットアップする方法について、順を追ってご説明いたします。システムのご購入時は、まずこちらの「①設置ガイド」を先にお読みください。システムの機能については、②操作ガイドをご参照ください。ご購入いただいたホームエンターテインメントシステムには、サウンドバー、コンソール、Acoustimass®モジュール、SoundTouch™ワイヤレスアダプター、およびユニバーサルリモコンが付属しています。

## Bose SoundTouch™について

---

SoundTouch™を使用すると、インターネットラジオ、音楽サービス(一部の地域のみ)、コンピューターの音楽ライブラリなどをストリーミング配信できます。Wi-Fi®を使用している場合は、お気に入りの音楽を家の中のどの場所でもすぐに再生できます。

### 主な特長

- インターネットラジオ、音楽サービス、コンピューターの音楽ライブラリなどをワイヤレスで利用できます。
- お気に入りの音楽を自由にプリセットして、簡単にストリーミング再生できます。
- 自宅のWi-Fiネットワークにすぐに接続できます。
- 無料のSoundTouch™ appをコンピューターやスマートフォン、タブレットなどにインストールすれば、操作がさらに便利になります。
- 外部機器をいつでも簡単に追加して、自宅のどの部屋でも再生できます。
- さまざまな種類のBose®オーディオシステムに対応しているので、再生環境に合わせた機器を選択できます。

### SoundTouch™について

エッセンシャルパーツの箱に収納されているSoundTouch™ワイヤレスアダプターを使用すると、Lifestyle® systemでSoundTouch™を利用できます。ワイヤレスアダプターの設定は、ナビゲーションシステムUNIFY®の操作中に行います。UNIFY®に表示されるまでは、ワイヤレスアダプターを接続しないでください。18ページをご覧ください。

### システムの特長

- SoundTouch™を使用すると、Bose®ホームエンターテインメントシステムからの音楽をワイヤレスで再生できます。
- プリセット、最近再生したソース、再生中のソースなどのSoundTouch™ソースの情報をテレビ画面に表示できます。
- SoundTouch™ appを使用して、インターネットラジオ、音楽サービス(一部の地域のみ)、コンピューターやスマートフォン、タブレットなどに保存されている音楽ライブラリなどを検索できます。
- 6つのプリセットに音楽を自由に保存し、リモコンを使用してワンタッチで再生できます。

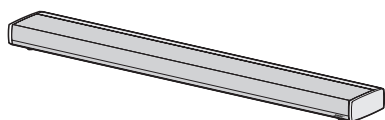
SoundTouch™の使用方法を確認するには、Bose Webサイトからお使いのLifestyle® system用のSoundTouch™ユーザーズガイドをダウンロードしてください。

箱の中身を取り出して、下図の付属品がすべて同梱されていることを確認してください。

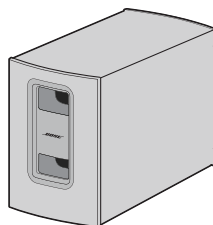
**注記:** 万一、開梱時に付属品の損傷や欠品などが発見された場合は、そのままの状態を保ち、ただちにお買い上げになった販売店までご連絡ください。連絡先については、日本語オーナーズガイドの「お問い合わせ先」をご覧ください。

箱と梱包材は、後日修理やメンテナンス等が必要になった場合のため、処分せずに保管しておくことをおすすめします。

## 内容物



サウンドバー

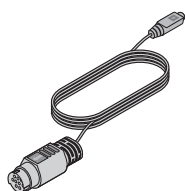
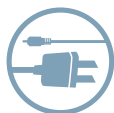


Acoustimass®モジュール

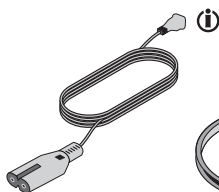
## 付属品の箱

付属品の箱は、それぞれの箱に印刷されているアイコンによって区別できます。これらのアイコンは、システムのセットアップ手順でパーツの場所を示すために使用されます。

### ケーブル・電源コードの箱



音声入力ケーブル



電源コード

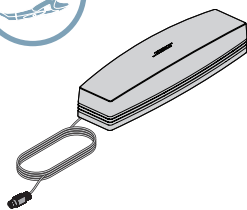


AM アンテナ

① 電源コードはご使用の国に適したものが提供されています。

# 内容物の確認

## エッセンシャルパーツの箱



SoundTouch™  
ワイヤレスアダプター



ADAPTiQ®システム用  
ヘッドセット



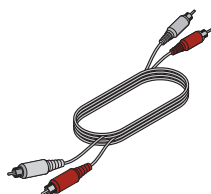
②操作ガイド



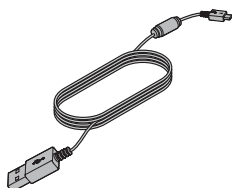
FMアンテナ



IRエミッター  
(リモコン発光部)



ステレオ音声ケーブル



USBケーブル

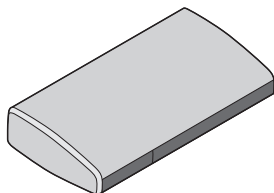


USBドライブ  
(システムアップデート専用)

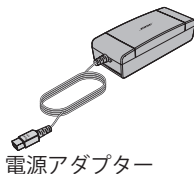


Acoustimassモジュール用  
ゴム足とサウンドバー用  
調整足

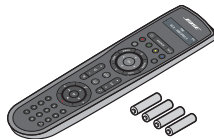
## コンソールの箱



コンソール



電源アダプター



リモコンおよび電池



HDMI™ケーブル



## システムコンポーネントの接続

### 注記:

- Lifestyle® 135 series III ホームエンターテイメントシステムは、室内の反響面を利用して広がりのある豊かなサウンドを実現しています。最高の音質をお楽しみいただくため、サウンドバーを戸棚の中に設置したり、お部屋の角に斜めに設置したりすることは避けてください。
- サウンドバーおよびAcoustimass®モジュールを、コンピューター用ワイヤレスネットワークルーター、コードレス電話、電子レンジ、その他のWi-Fi®対応AV機器など、ほかのワイヤレス機器から離れた場所に設置してください。

## サウンドバーを壁に取り付ける

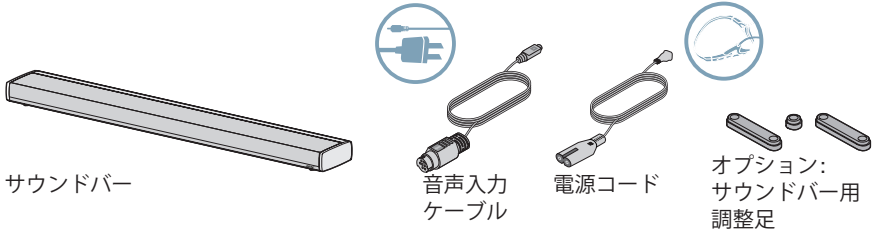
サウンドバーは壁に取り付けて使用できます。壁に取り付けて使用するには、ボーズ販売店にお問い合わせの上、ウォールマウントキット WB-135をご購入ください。

### 注意:

- ウォールマウントキット WB-135以外の壁掛け用金具を使ってサウンドバーを壁に取り付けることはおやめください。
- サウンドバーをヒーターなどの熱源の近くに設置しないでください。暖炉などの上に設置したことが原因でサウンドバーが破損した場合、Lifestyle® systemに関する保証は適用されません。

## サウンドバーのセットアップ

必要となるもの:



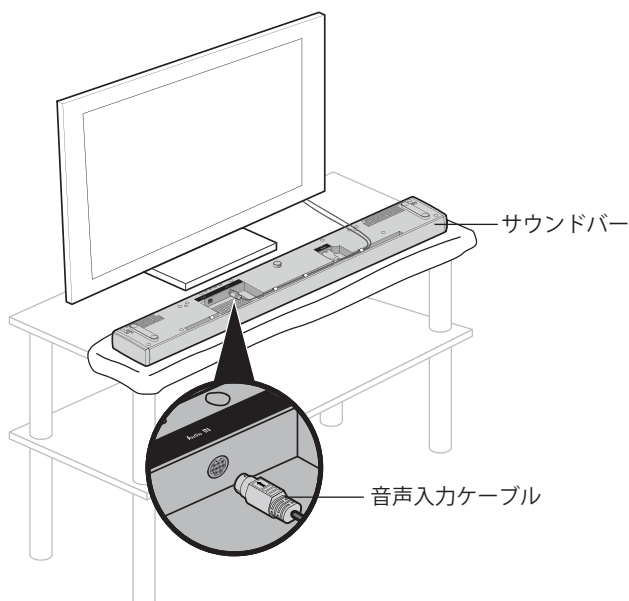
- A.** サウンドバーのグリル側を下に向けて、テレビ台のテレビの前に置きます。

### 注記:

- このときサウンドバーの下に保護用の布を置くと、テレビ台の表面が傷つくのを防ぐことができます。サウンドバーを包んでいた保護カバーを使用することもできます。
- 保護フィルムをすべて剥がします。保護フィルムが残っていると、オーディオパフォーマンスが低下する原因となります。

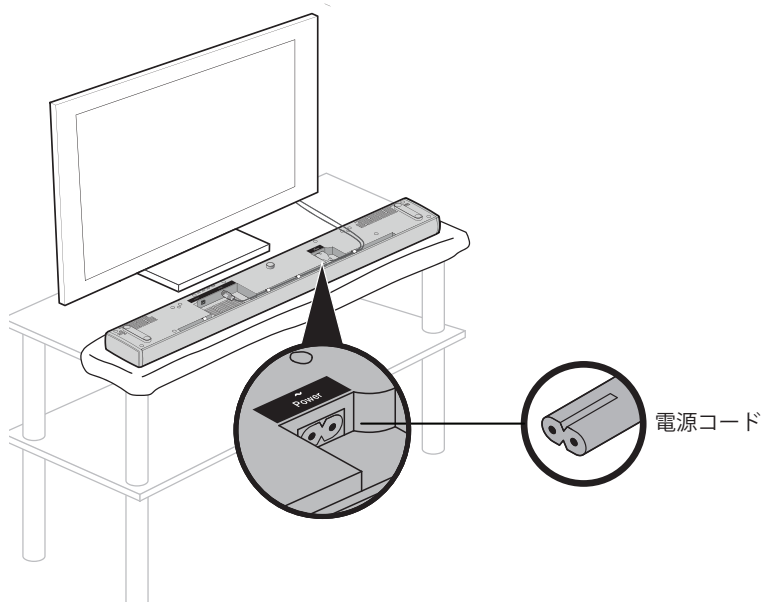
## システム設定

- B.** 音声入力ケーブルをサウンドバーの **Audio In** 端子に差し込みます。矢印が表示された平らな面を上に向けてプラグを差し込んでください。

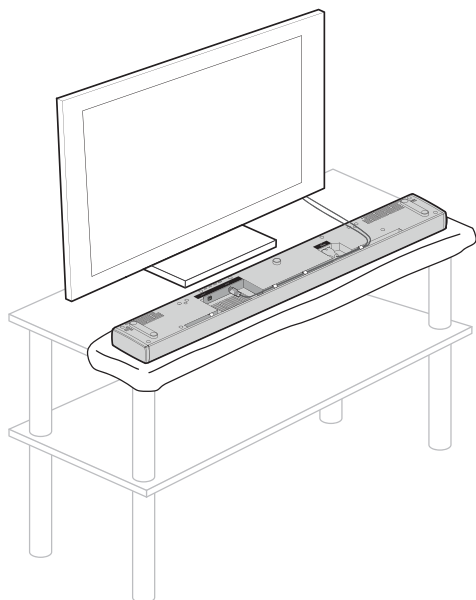


- C.** 電源コードの小さい方のプラグを、**Power** 端子に差し込みます。

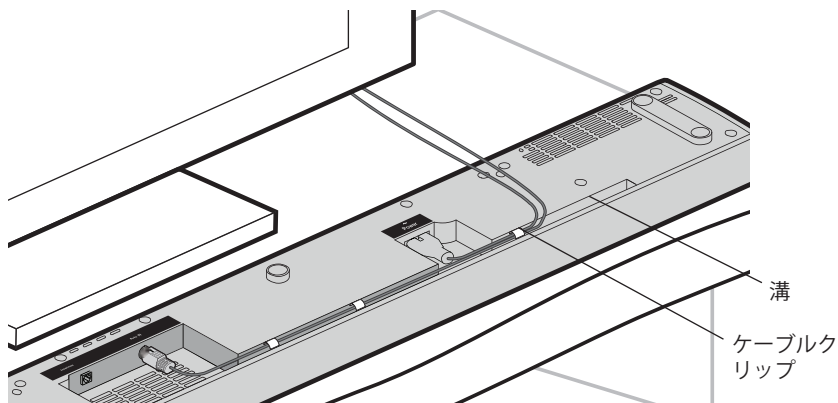
**注記:** 電源コードは、指示があるまで電源コンセントに差し込まないでください。



- D. 設置場所に応じてケーブルを配置します。



オプション: サウンドバーの長い方の辺に沿って設けられた溝部分にあるクリップの下にケーブルを固定することもできます。

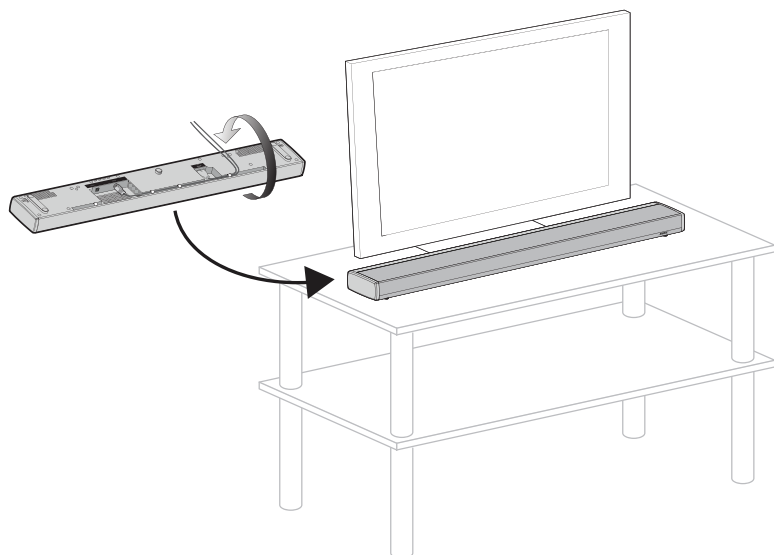


- E. サウンドバーをひっくり返し、スピーカーグリルを部屋の中心に向けた状態でテレビの前に設置します。

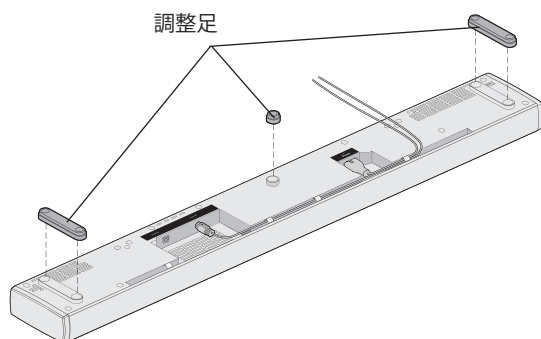
# システム設定

## 注意:

- サウンドバーは安定した平らな面に設置してください。正しく設置するには、サウンドバーの底にある足がすべて台の上にしっかりと載っている必要があります。
- サウンドバーを設置するときは、テレビの通気孔を塞がないように注意してください。テレビの取扱説明書を参照し、製造元の指示に従って設置してください。

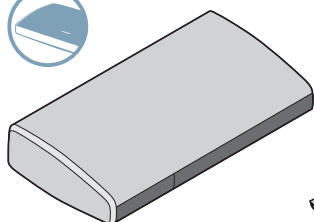


オプション: サウンドバーの位置を高くして台とサウンドバーの間にスペースを空けるには、付属のサウンドバー用調整足を取り付けます。

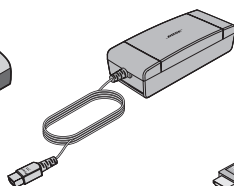


## コンソールのセットアップ

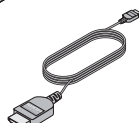
必要となるもの:



コンソール



電源アダプター

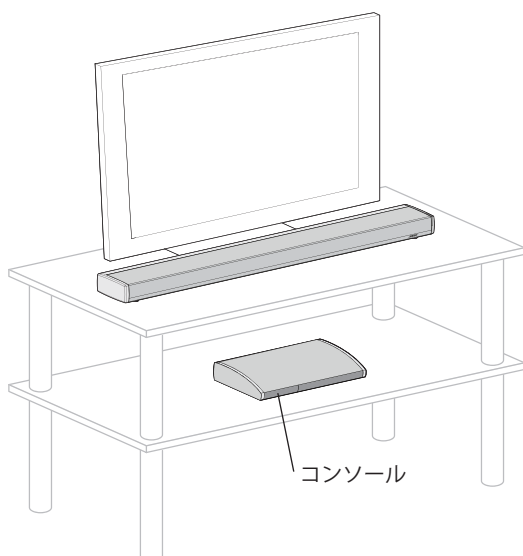


ハイスピード  
HDMI™ケーブル



電源コード

**A.** コンソールは、テレビに近い安定した場所に水平に設置します。

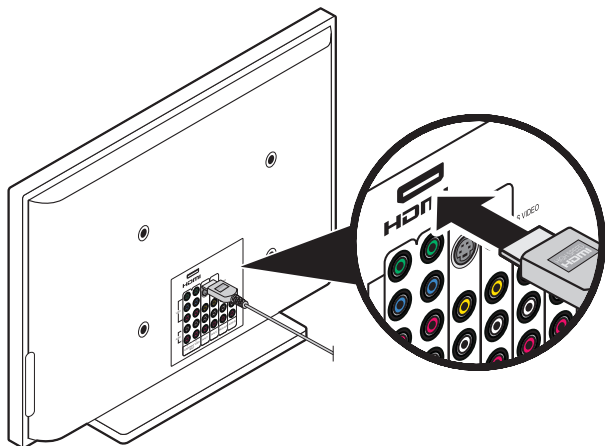


**注記:** システムの設置が完了するまで、コンソールはひとまず背面パネルにある接続部に手が届きやすい場所に仮置きすることをおすすめします。

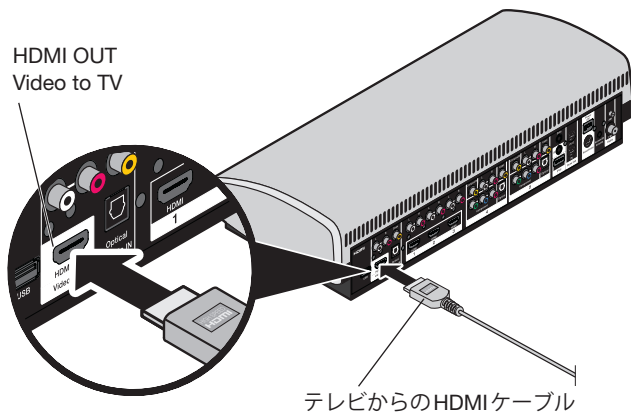
## システム設定

- B.** ハイスピードHDMI™ケーブルの片側をテレビのHDMI入力端子に差し込みます。  
テレビのHDMI入力にHDMIケーブルを接続済みの場合は、接続されているケーブルをそのまま使用するため、反対側を抜いてください。

**注記:** 3Dコンテンツをお楽しみになる場合は、必ず付属のハイスピードHDMIケーブルをお使いください。



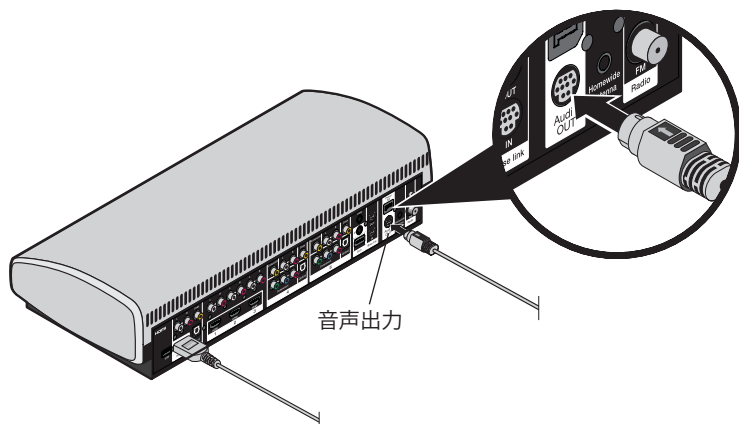
- C.** HDMIケーブルの反対側を、コンソールの**HDMI OUT Video to TV**端子に差し込みます。



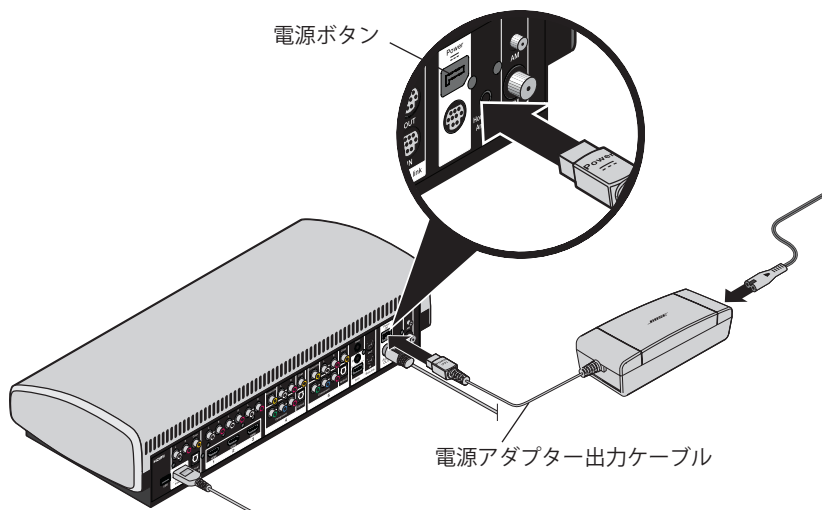
- D. サウンドバーに接続した音声入力ケーブルをコンソールの **Audio OUT** 端子に差し込みます。

矢印が表示された平らな面を上に向けてプラグを差し込んでください。

**注記:** 音声入力ケーブルを Bose Link 端子に差し込まないでください。



- E. 電源アダプター出力ケーブルを **Power** 端子に差し込みます。



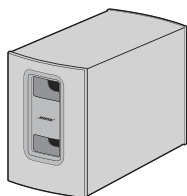
- F. 電源コードを電源アダプターに差し込みます。

- G. サウンドバーとコンソールの電源コードを電源コンセントに差し込みます。

# システム設定

## Acoustimass®モジュールのセットアップ

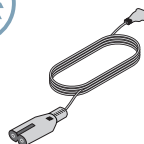
必要となるもの:



Acoustimass モジュール



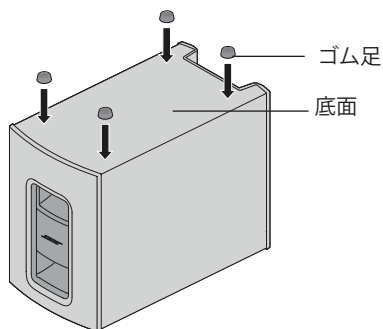
ゴム足



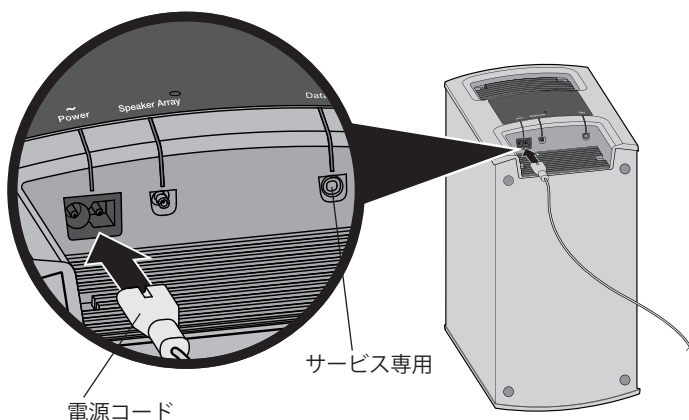
電源コード

**注意:** Acoustimassモジュールは安定した水平な面に設置する必要があります。特に大理石やガラス、磨き上げた木などの滑りやすい表面では、音の振動でスピーカーの位置がずれることがあります。

- A.** Acoustimassモジュールを床やその他の滑りやすい面に直接置く場合は、安定性の向上と床の保護のため、モジュールの下に付属のゴム足を取り付けることをおすすめします。



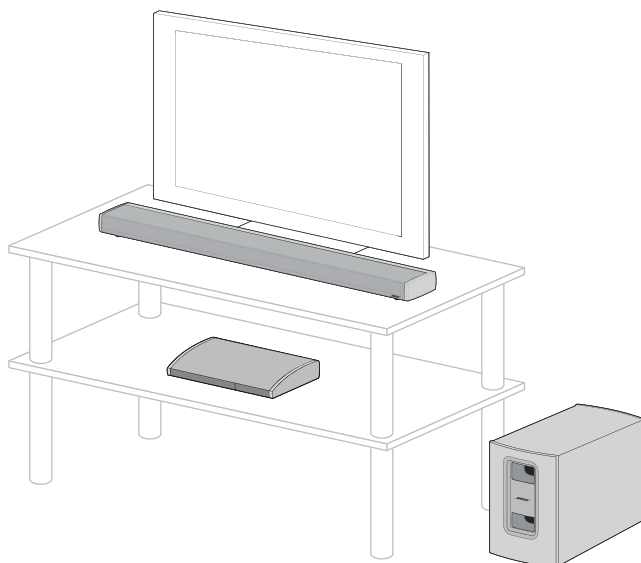
- B.** 電源コードの小さい方のプラグを、**Power**端子に差し込みます。



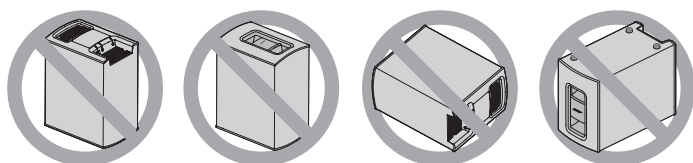


**C.** 次のガイドラインに沿って Acoustimass®モジュールを設置します。

- 最高の音質を得るには、Acoustimassモジュールをテレビと同じ壁に沿って置くか、あるいは左右の壁沿いでテレビの近辺(テレビのある壁から見て部屋の3分の1以内の場所)に置きます。
- モジュール前面の開口部はどちらの方向を向けてもかまいません。
- 電源コンセントが近くにある場所に設置してください。



**注意:** Acoustimassモジュールの前面や背面を底にした状態や、横倒し、または天地逆の状態で使用しないでください。



**注記:** 保護フィルムをすべて剥がします。保護フィルムが残っていると、オーディオパフォーマンスが低下する原因となります。

**D.** Acoustimassモジュールの電源コードを電源コンセントに差し込みます。

# システム設定

## システムの起動

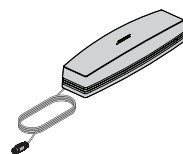
必要となるもの:



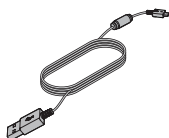
リモコンおよび電池



ADAPTiQ®システム用  
ヘッドセット



SoundTouch™  
ワイヤレスアダプター



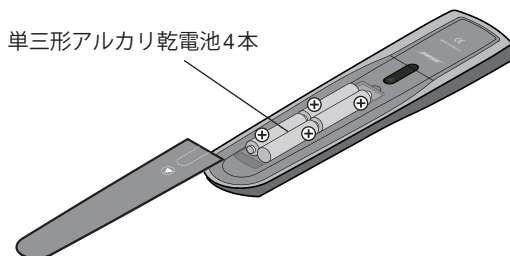
USBケーブル

作業を始める前に:

- 他の機器は、ナビゲーションシステムUNIFY®で指示があるまで接続しないでください。
- 必ずサウンドバーとAcoustimass®モジュールを使用する場所に設置してください。

## リモコンの設定

A. リモコンの裏側にある電池カバーをスライドして外します。

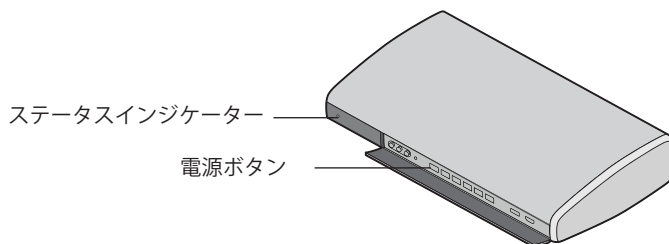


- B. 電池ケースに表示されている+と-の向きと、乾電池の+と-の向きを正しく合わせて、単三形アルカリ乾電池4本を入れます。
- C. 電池カバーを元通りにスライドして閉じます。

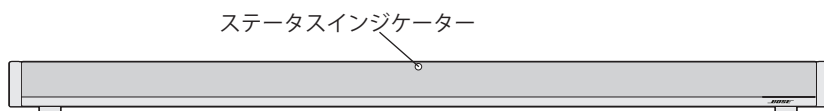
## システムの電源を入れる

### A. コンソールの電源ボタンを押します。

電源投入時は省電力状態から復帰するため、起動までに数秒～十数秒間を要します。コンソールのステータスインジケータの点滅が緑の点灯に変わると、システムが使用可能な状態になります。



### B. サウンドバーのステータスインジケータが消灯していることを確認してください。



### ステータスインジケータがオレンジ色に点滅する場合:

- スピーカーとAcoustimass®モジュールの間にワイヤレス接続が確立されていません。②操作ガイドの「故障かな?と思ったら」をご参照ください。

### C. テレビの電源をオンにします。

### D. テレビのリモコンまたはテレビ本体のボタンを使用して、テレビ入力をLifestyle® 135 series IIIホームエンターテインメントシステムが接続されているHDMI入力に切り替えます。

### E. テレビ画面に表示される手順に従い、UNIFY®テクノロジーによるセットアップを完了します。指示に従って次の操作を行ってください。

- 言語を選択します。
- ADAPTIQ®自動音場補正システムを実行します。
- UNIFY®テクノロジーのナビゲーションに従い、AV機器を接続してセットアップします。
- Bose®リモコンで接続機器を操作できるように設定します。
- SoundTouch™ワイヤレスアダプターのネットワーク設定を完了します。

# システム設定

## SoundTouch™ appのインストール

SoundTouch™ワイヤレスアダプターのネットワーク設定を完了したら、SoundTouch™アカウントを作成します。

**重要:** 別のシステム用にSoundTouch™をセットアップしてある場合は、アプリを再インストールする必要はありません。詳細については、次を参照してください: 「既存のSoundTouch™アカウントへのシステムの追加」

1. コンピューターでWeb ブラウザーを開いて、  
**[http://www.Bose.com/soundtouch\\_app](http://www.Bose.com/soundtouch_app)**にアクセスします。

**ヒント:** 音楽ライブラリが保存されているコンピューターを使用してください。

[http://www.Bose.com/soundtouch\\_app](http://www.Bose.com/soundtouch_app)



2. SoundTouch™ app をダウンロードしてインストールします。
3. SoundTouch™のアイコンをダブルクリックして、アプリを起動します。
4. **[CONTINUE (続行)]**をクリックします。  
SoundTouch™システムのセットアップ画面が表示されます。
5. **[IT IS ALREADY CONNECTED (すでに接続されています)]**を選択します。
6. コンピューターの画面に表示される手順に従い、SoundTouch™アカウントの作成、音楽ライブラリの指定、音楽サービスへのログイン、音楽の検索、プリセットの設定などのセットアップを完了します。

## 既存のSoundTouch™アカウントへのシステムの追加

この手順は、別のSoundTouch™システムをすでに使用している場合にのみ実行します。

1. アプリを起動します。
2. **[EXPLORE] > [SETTINGS (設定)] > [Systems (システム)] > [ADD SYSTEM (システムの追加)]**の順にクリックします。  
SoundTouch™システムのセットアップ画面が表示されます。
3. **[IT IS ALREADY CONNECTED (すでに接続されています)]**を選択します。

### セットアップ時のトラブル

---

機器がリモコンに反応しない場合や接続に問題がある場合など、セットアップ中にトラブルが発生したときは、いつでもUNIFY®メニューに戻って、システム設定を修正または一部変更することができます。詳しくは、②操作ガイドの「システム設定の変更」をご参照ください。

トラブルが発生した場合の解決方法については、②操作ガイドの「故障かな？と思ったら」をご参照ください。

### お問い合わせ先

---

トラブル解決のための詳細情報については、ボーズ株式会社カスタマーサービスにお問い合わせください。







730036-0010

***BOSE***<sup>®</sup>  
***Better sound through research***<sup>®</sup>

©2014 Bose Corporation, The Mountain,  
Framingham, MA 01701-9168 USA  
AM730036 Rev. 00